

2024年 6月号

くどう歯科医院通信

やわらかな初夏の日差しが心地よいこのごろ、お健やかに暮らしていることと存じますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

6月4日は『6(む)4(し)歯予防の日』。そこから始まり6月4日～10日を歯と口の健康週間として一年に一度、口の健康を見直し、口腔内の健康に関する正しい知識を増やして頂きたいとしています。

さて、8020運動をご存じですか。

『ハチ・マル・ニイ・マル』運動と読み、平成元年に厚生省(現・厚生労働省)と日本歯科医師会が提唱した80歳になっても、20本の歯を保つことを目指す運動です。智歯(親知らず)を除く大人の歯(永久歯)は28本。

そのうち少なくとも20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができるといわれています。すべてのライフステージで健康な歯を保ち楽しい食生活を送り続けるため日々の食生活や予防を意識することが大切です。また、咀嚼と誤嚥、糖尿病などの全身の健康にも大きな影響があると

言われています。

この歯科通信では、口内の健康に関する情報を発信していきますので、日々の生活の上でぜひ参考にしてください。



お口健康・毎日元気
いきいきデンタル

歯根破折！歯を失う原因の一つ！

骨が折れると『骨折』と呼ばれますが、歯の場合は『破折(はせつ)』と呼ばれます。歯の根が割れてしまうことを『歯根破折(しこんはせつ)』と呼ばれます。歯が割れることはある日突然起こります。とはいえ、健康な歯が唐突に割れてしまうことは滅多にありません。治療で削ったりして弱った歯に日々力が積み重ねられて、耐えきれなくなり割れてしまうのです。歯を失う原因として周知されているのは歯周病や虫歯ですが、次いで『歯根破折』も多いとされるほど、歯にとっては恐ろしい症状の一つと言えます。

歯根破折の原因

1 大きな原因は歯の神経を取る事

歯髄がなくなると歯の栄養が不足して強度が低下します。また、それまでの治療でたくさん削り、すでに脆くなっている可能性も高くなります。虫歯治療が完了しても油断せず、その後の経過も注意が必要です。

2 歯ぎしりや食いしばりによる過度な力

歯ぎしりや食いしばりは、歯や歯根に負担がかかります。食いしばりの力は成人男性で60Kg、成人女性は40kgかかるといわれます。これほどの力が加わると歯根破折のリスクは高まってしまいます。

3 治療時の金属の土台

歯の神経の治療の際、歯を補強や被せ物を外れにくくするため、さらに根管内に細菌が侵入しないよう土台を立てます。この素材が歯より硬い金属の場合、柔らかい歯の方に力が集中してしまい、歯が割れてしまうことがあります。また、土台を立てるために歯をたくさん削るため、歯が薄くなり割れやすくなってしまいます。

4 転ぶ、ぶつける等の歯への外傷

急激に強い力がかかることにより歯は割れてしまうことがあります。歯の頭の部分が欠けるだけでなく、歯根までダメージを受けてしまう場合もあります。

歯根破折が起ったらどうするの？

治療方法は症状により異なります。上から根の下まで垂直に割れている場合は、細菌汚染のリスクが高いため抜歯が推奨されます。水平に破折が起きている場合、抜歯ではなく保存治療を検討されますが、部位によっては抜歯となります。割れたまま放置してしまうと破折部より入り込んだ細菌が骨を溶かしてしまったり、両隣の歯にも影響を与えてしまうこと等様々なリスクが考えられるので、早めに歯医者へ相談しましょう。

歯根破折の予防方法

1 虫歯やかみ合わせの治療

歯根破折の大きな原因である神経の治療に至る前に早めに虫歯治療を行うことが大切です。また、かみ合わせが悪いと一部へのみ歯への負担がかかり、歯が割れやすくなってしまいうこともあります。正しいかみ合わせも大切です。

2 マウスピースを利用する

睡眠中の歯ぎしりや日中のストレスや緊張による食いしばりは歯へ大きな圧力がかかり、破折の原因にもなってしまいます。日中は意識的に食いしばりを辞めたり、睡眠中はマウスピースを利用して歯への負担を軽減したりすることで破折のリスクを軽減しましょう。

歯根破折時の症状

- 歯茎の腫れ、膿胞ができる。
- 神経を取って治療をした歯が急に痛み出す。
- 被せ物、詰め物が外れる。
- 噛む時に違和感がある。
- 無症状

6月の診療時間の変更と休診について

6月1日(土) 10:00より診療
6月22日(土) 休診

上記他日は通常通り診療します。

